

令和3年度 事務事業評価シート（1）

[令和2年度事務事業]

一般会計					事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	全国障害者スポーツ大会・堺市予選大会				事業番号	011-124
担当部署名	健康福祉	局	障害福祉	部	障害施策推進	課

I. 基本情報

事業の位置付け								
1	堺市基本 計画 2025	施策 との 関連 KPI	有・無 有 寄与 する KPI	戦略 取組の方向性 指標名	2.人生100年時代の健康・福祉～Well-being～ ③障害者の社会参加の促進	施策 （5）障害者が生きがいを持って心豊かに暮らせる社会の実現		
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連 KPI	有・無 有 寄与 する KPI	現状値 ゴール 取組 指標名	— — — —	目標値 ターゲット 障害者児及びその家族に対する支援 — —		
2	関連計画	第4次堺市障害者長期計画、第2次堺市スポーツ推進計画						
3	事業開始年度	平成 18 年度		点検年度	令和 7 年度			
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律（略称・障害者総合支援法）						
事業の概要								
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁						
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	身体障害者手帳、療育手帳、精神保健福祉手帳所持者（約55,000人） 療育手帳取得の対象に準ずる者（知的障害者（児）社会福祉施設、特別支援学校、特別支援学級の在籍者）（約8,000人） 精神障害者保健福祉手帳の取得の対象に準ずる者（自立支援医療（精神通院）受給者証の交付を受けた者）（約18,000人）						
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	障害者が本大会に参加することにより、スポーツに親しみ、スポーツの楽しさを体験しながら競技力を向上させる。また、市民の障害者に対する理解と認識を深め、もって障害者の自立と社会参加の促進に寄与する。						
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	○第15回堺市障害者スポーツ大会（新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止） 開催期間 令和2年4月3日～6月7日（中止） 申込者数 480人 ※開催競技 陸上、水泳、アーチェリー、卓球、フライングディスク、ボウリング、バスケットボール、バレーボール、ソフトボール、ふうせんバレー（オープン競技）、ボッチャ（オープン競技） ○第20回全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」（新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため鹿児島大会は令和5年度に延期） 開催期間 令和2年10月24日～26日（延期） 派遣期間 令和2年10月22日～27日（延期） ※参加予定競技 陸上、水泳、アーチェリー、卓球、フライングディスク、ボウリング						
9	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載							
10	主な支出先（委託・補助金・負担金等） 公民連携・協働事業							

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定						
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績		目標	目標 点検年度
			令和元年度	令和2年度		
	堺市予選大会参加人数	人	目標値 475	500	350	425
			実績値 499	0		
			達成率 105%	0%		
	当該指標を選定した理由	堺市予選大会への参加者数増が、障害者のスポーツ参加意欲増を表すといえるため。				
	目標値の設定根拠・算出方法	前年参加者の5%程度増(令和3年度から、オープン2競技を切り離すため当該人数を除く)				
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績		目標	
			令和元年度	令和2年度		
	障害者スポーツ練習会・記録会の開催数	競技	目標値 7	7	7	
			実績値 10	11		
			達成率 143%	157%		
	当該指標を選定した理由	障害者スポーツ練習会、記録会への参加者数が増えれば、堺市予選大会への出場選手も増えると考えられるため。				
	目標値の設定根拠・算出方法	仕様書に定める競技数を記載				

令和3年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	全国障害者スポーツ大会・堺市予選大会	事業番号	011-124
-------	--------------------	------	---------

III. 投入量

事業コスト

(単位:千円)

	項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度		令和3年度
		決算	決算	予算	決算	予算
13 財 源 内 訳	事業費 (a)	314	257	458	0	406
	国支出金					
	府支出金					
	市債					
	その他 ()					
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源	314	257	458	0	406
14	人件費 (b)	2,460	2,430	2,460	820	2,460
15	年間経費(c)=(a)+(b)	2,774	2,687	2,918	820	2,866

事業費の内訳

(単位:千円)

	項目	年度		事業費	うち 一般財源	項目	年度		事業費	うち 一般財源
		R2	決算				R2	決算		
16 事 業 費 内 訳	医師報酬	R2	決算	0	0		R2	決算		
		R3	予算	168	168		R3	予算		
	普通旅費(枠)	R2	決算	0	0		R2	決算		
		R3	予算	109	109		R3	予算		
	消耗品費(枠)	R2	決算	0	0		R2	決算		
		R3	予算	50	50		R3	予算		
	全国障害者スポーツ大会派遣負担金(枠)	R2	決算	0	0		R2	決算		
		R3	予算	79	79		R3	予算		
		R2	決算				R2	決算		
		R3	予算				R3	予算		

IV. 事業の効率性

単位当たり経費

	区分	単位	令和元年度	令和2年度
			人	千円
17	① 堺市予選大会参加人数	人	499	0
	② 上記①にかかる年間経費	千円	168	0
	③ 単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位	337	
	備考(算出についての説明等)	当該事業における堺市予選大会への医師派遣報酬		

V. 評価

費用対効果に係る所見

18	堺市障害者スポーツ大会において、危険性が高い競技(陸上、水泳、ソフトボール、バスケットボール)に限り医師派遣を行っている。必要やむを得ない経費であるが、堺市予選大会参加人数を確保することにより、費用対効果を上げていきたい。 なお、令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となったため評価はできない。				
	KPI等への寄与(基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか)				

19	本事業は障害者がスポーツに親しみ、スポーツの楽しさを体験しながら競技力を向上、またスポーツを通して社会参加意欲を喚起させることを目的に実施しているものである。令和2年度の堺市障害者スポーツ大会、全国障害者スポーツ大会は中止となったが、スポーツ練習会、記録会等は実施しており、障害者の社会参加意欲を保てるよう最大限の取組を行っている。 このことから堺市基本計画2025及びSDGs未来都市計画に掲げる取組の方向性に対して寄与した。				